



観客席へ鶴が飛んできて、子どもたちは大興奮！

心の琴線に触れる懐かしさ ふるさと味めぐり

6月13日(火)、老人福祉センター椿荘で野々市生活学校の皆さんの協力のもと、地物野菜を使った手料理が振る舞われました。今年で35年目を迎えるこの催しは、昔ながらの食文化に基づいて調理されたごちそうが最大の魅力。たくあんを煮た「ふるさと煮」やもち米に白玉粉を加えた「よもぎ団子」など、懐かしさを感じる料理の数々に参加者約160人が舌鼓を打ちました。大正琴サークルの演奏も披露され、曲と一緒に口ずさむ姿が見られるなど、楽しいひとときとなりました。

銀河鉄道のぬいぐるみミュージカル

つるのおんがえし・なしとり兄弟

6月13日(火)、文化会館フォルテでぬいぐるみミュージカルが開催されました。市内の保育園・こども園の園児と一般来場者合わせて約700人が、日本の古くから伝わるお話を楽しみました。「つるのおんがえし」のラストシーンで鶴が舞台を飛び出す場面では、客席に羽ばたく姿に目を輝かせ、「なしとり兄弟」で兄弟が化け物と戦う場面では「がんばれー！！」と会場から割れんばかりの声援が送られ、子どもたちはすっかり物語の世界に入り込んでいるようでした。



きな粉とあんこの「よもぎ団子」が美味しくて評判です。



きれいな歯がいっぱい。これからは歯みがき頑張るね。

「おいしい」をいつまでも

歯の健康フェスタ

「歯と口の健康週間」に合わせ6月4日(日)、歯の健康フェスタが保健センターで開催されました。この催しは、虫歯や歯周病になりやすい幼児・学童期の子どもや妊婦の歯の健康について、家族みんなで考える機会を提供するものです。今年は親子連れを中心に約350人の市民が参加。歯科医師による健診や相談、歯科衛生士によるフッ化物塗布が行われました。歯科衛生士体験コーナーも設けられ、白衣をまとった子どもたちは、歯科衛生士気分を満喫していました。

日本のことを伝えられる人になろう

古典芸能鑑賞教室

文化会館フォルテにて6月15日(木)、野々市中学校の全校生徒を対象に古典芸能鑑賞教室を開催し、約700人が参加しました。箏や尺八、日本舞踊などの基礎知識について、演奏を交えながら解説。実際に楽器や踊りを体験できるコーナーも設けられ、多くの生徒が挑戦していました。教室の最後には3年生の岡田大夢さんが「普段あまり鑑賞する機会がないので貴重な体験ができました。これをきっかけに日本の伝統的な芸能にも目を向けていきたいです」と感想を述べました。



演奏に合わせて、「さくらさくら」の踊りに挑戦！

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
秘書広報課 (☎ 227-6056)

11月開館！ カレードはどんな施設？ 「学びの杜ののいち カレード」現場見学会

5月27日(土)、太平寺4丁目地内にて建設中の「学びの杜ののいち カレード」において現場見学会を開催しました。市内在住の小学生と保護者計79人が参加。工事中の建設現場に入り、壁面全体が本棚になる「ブックタワー」など、設備の特徴を学びました。その後建物の外では高所作業車に乗り、上空から施設を見学したほか、安全旗への寄せ書きなどを実施。子どもたちからは「工事現場に初めて入って楽しかった」「図書館ができれば絶対行きたい」などの感想が寄せられました。



1. 建設中のカレードの前で記念撮影
2. クレーン操作を体験
3. 写真右手の壁がブックタワーになる予定
4. 高所作業車から屋根を見下ろす
5. カレードへの思いを書く子どもたち
6. メッセージでいっぱい安全旗



活動区域は市内2カ所の浄水場（東部浄水場、南部・北部浄水場）

浄水場の清掃・除草に合意

上水道施設管理ボランティア活動合意調印式

5月30日(火)、市と市管工事協同組合は、浄水場内における環境美化活動に関する合意書に調印しました。同組合は、市内の水道業者計17社で構成される団体。6月と10月の年2回、浄水場の清掃や除草などを行います。調印式で栗市長は「水は市民の命に関わるライフライン。引き続き手を携えて、環境整備に努めたい」とあいさつ。新保理事長は「浄水場の清掃や除草は大切な奉仕活動。今後も社会貢献としてきちんとやっていきたい」と話しました。

一人一人が思いやりの花を咲かせよう

人権の花運動

6月2日(金)、館野小学校で人権の花運動が行われました。この事業は6月1日の「人権擁護委員の日」前後に毎年行われ、児童は花を植え育てることを通じて命の尊さ、協力することの大切さを学びます。人権擁護委員が読み聞かせを行った後に花苗を贈ると、3年生74人を代表して熊谷芽衣さんが「人と人とのつながり、人と自然のつながりをしっかりと考えていきたい」とお礼を述べました。その後、児童はお互いに協力しながら、花苗をプランターに植え替えました。



優しい思いやりの心を持って、大切に花を育てましょう。